地域とともに歩む

CS くろかわ

発行：胎内市立黒川小学校コミュニティ・スクール学校運営協議会事務局

令和7年度 第2号 2025. 11.26

９月 30 日　地域合同防災訓練を行いました！

今年度で６回目となる、学校運営協議会主催の地域合同防災訓練を行いました。今回は、学校運営協議会と学校が実施内容を検討するところから参画しての計画、実施となりました。

今年度も地震を想定した避難訓練でした。子どもたちは、地震発生（想定）、そして避難開始の放送の後、体育館に静かに避難しました。ほぼ同時に、地域には防災無線で避難の指示がありました。

学校では、１年間に３回、避難訓練を行っています。火事、地震、不審者の侵入など、想定は様々です。また、防火扉が閉まってしまったときに慌てずに避難できるよう、防火扉を閉めた訓練も行っています。

今年は、地域、保育園児の皆さん、そして小学校の子どもたちも避難を開始し、総勢約 300 名余りが体育館に避難しました。



その後、子どもたちは、異学年で構成している縦割り班に分かれ、地域の皆さんは、その班の子どもたちに交じって頂き、講師の気象防災アドバイザーの岩嵜　利勝　様から、災害時にどのように対応することがよいのか、羽越災害のときの映像も視聴しながら、クイズ形式で学べるよい機会となりました。羽越水害について、知らない児童も多く、今後の備えなど、ご家庭でも話し合う機会を作っていただくことの重要性を改めて感じるものとなりました。

また、５限終了後、子どもたちを保護者の方へ引き渡す訓練を行いましたが、参加する全員への訓練の意図、意識付けの周知不足など、事前指導に課題が残りました。「防災の日」に行われる様々な活動を通して、子ども・保護者・地域住民のそれぞれが防災意識を高められるよう、また、意義のあるものにしていけるよう、計画、実施していきたいと考えています。





学校運営協議会委員の皆さんで、避難時の準備を行いました。

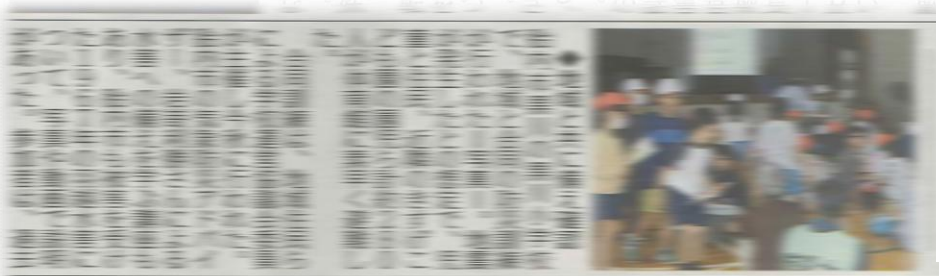














合同防災訓練の様子が
新潟日報に掲載されました！



＞＞黒川小学校「秋のつどい」開催＜＜
～10月10日（金）～



今年度は学校運営協議会委員、区長、PTA会員の皆さん、そして教職員、総勢40名近くの参加となりました。

昨年度と同様、校長の挨拶から始まり、あっという間の2時間でした。地域、保護者、学校が集い、様々な話題を共有することは、地域の活性化につながると感じています。地域と学校が協働するためには！会話が弾み、楽しく、有意義な会だったと感じていただけたようです。



